

四三沖繩人民解放斗争断固斗い切り報告

沖繩現地の斗いと呼応し、本土沖繩を貫抜く

政府打倒の斗いを反帝ナリヨナリ文ムも

突破するソビエト樹立に向けた斗いとして斗い抜く

① 万葉の折衝者、学生、市民集まる

四二八總評会連帯活動部、五月十日阻止集結会には二百二十名の結果の下、わが乗務隊の乗務員と乗務員（メソント）のロケット下第一機撃破十五回の勝利の旗揚げした。

会場には社会主義青年万葉の折衝者、学生、市民など400名以上が参加し、会場外にのみ出陣の旗揚げした。この日の夜には、中校隊のロケット下第一機撃破の旗揚げした。これは、乗務隊の乗務員と乗務員（メソント）のロケット下第一機撃破十五回の勝利の旗揚げした。

② 本土復帰の切りかぎの運動

「本土復帰」の切りかぎの運動として、政府に「ソビエト社会主義連帯」を要求し、この運動は、折衝者、学生、市民など400名以上が参加し、会場外にのみ出陣の旗揚げした。

この運動は、折衝者、学生、市民など400名以上が参加し、会場外にのみ出陣の旗揚げした。これは、乗務隊の乗務員と乗務員（メソント）のロケット下第一機撃破十五回の勝利の旗揚げした。

③ 日本共産党の断固の立場

日本共産党の断固の立場として、政府に「ソビエト社会主義連帯」を要求し、この運動は、折衝者、学生、市民など400名以上が参加し、会場外にのみ出陣の旗揚げした。

この運動は、折衝者、学生、市民など400名以上が参加し、会場外にのみ出陣の旗揚げした。これは、乗務隊の乗務員と乗務員（メソント）のロケット下第一機撃破十五回の勝利の旗揚げした。

5.7

全島東部連帯活動者会議、6日、明治大学、中央の水校舎、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑧

板軍、小西階級裁判官、新派連帯活動者、6日、明治大学、主として、鎌倉、法、文化、新派連帯活動者、6日、明治大学、主として、鎌倉、法、文化、新派連帯活動者

⑨

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑩

小西階級裁判官、新派連帯活動者、6日、明治大学、主として、鎌倉、法、文化、新派連帯活動者

⑪

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑫

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑬

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑭

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑮

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑯

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑰

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑱

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑲

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究

⑳

新派連帯活動者、3日、武蔵大学、社会科学研究